

IBM SPSS Statistics
バージョン 28

macOS 用インストール手順 (コンカレン
ト・ライセンス)



目次

第1章インストールの説明.....	1
システム要件.....	1
インストール.....	1
複数バージョンの実行および前のリリースからのアップグレード.....	1
IBM SPSS Statistics Developer に関する注意事項.....	1
ダウンロードされたファイルからのインストール.....	1
DVD/CD からのインストール.....	1
製品のライセンス取得.....	1
ライセンス認証ウィザードの使用.....	2
コンピューター・ライセンスのチェックアウト/チェックイン.....	2
フィックスパックの適用.....	3
アンインストール.....	3

第 1 章 インストールの説明

以下に示すのは、同時使用可能なライセンスのライセンス・タイプを使用した IBM® SPSS® Statistics バージョン 28 のインストールの説明です。この文書は、デスクトップ・コンピューターにインストールするユーザーを対象としています。

システム要件

IBM SPSS Statistics のシステム要件を確認するには、<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity/softwareReqsForProduct.html> にアクセスしてください。

インストール

複数バージョンの実行および前のリリースからのアップグレード

新しいバージョンの IBM SPSS Statistics をインストールする前に、その古いバージョンをアンインストールする必要はありません。同じマシンに複数のバージョンをインストールして実行できます。ただし、前のバージョンがインストールされているのと同じディレクトリーに新しいバージョンをインストールしないでください。

IBM SPSS Statistics Developer に関する注意事項

IBM SPSS Statistics Developer をインストールしている場合、製品をスタンドアロンで実行できます。デフォルト・オプションを受け入れて IBM SPSS Statistics - Essentials for Python をインストールした場合、Python を使用する開発ツールが提供されます。また、IBM SPSS Statistics - Essentials for R をインストールして、R を使用して開発することもできます。これは、GitHub (https://github.com/IBMPredictiveAnalytics/R_Essentials_Statistics/releases) から入手できます。

ダウンロードされたファイルからのインストール

1. ダウンロードしたファイルをダブルクリックして、インストーラーのディスク・イメージをマウントします。
2. マウントされたディスク・イメージで、インストーラー・ファイルをダブルクリックし、画面に表示される指示に従います。

DVD/CD からのインストール

1. DVD/CD を DVD/CD ドライブに挿入します。
2. DVD/CD ドライブを参照します。
3. SPSS Statistics インストーラー をダブルクリックし、画面に表示される指示に従います。

製品のライセンス取得

製品のインストール後、IBMid (**IBMid でログイン(Login with IBMid)**) を使用するか、ライセンス認証ウィザード (**ライセンス ウィザードの起動 (Launch License Wizard)**) 経由で認証コードを使用して製品をアクティブにできます。製品への使用をライセンス交付を適切に実行するには、「**ライセンス ウィザードの起動 (Launch License Wizard)**」オプションを選択する必要があります。「**IBMid でログイン(Login with IBMid)**」オプションは製品のサブスクリプション・バージョン用であり、他のライセンス交付を受けたバージョンとはアクティブにする方法が異なります。サブスクリプション・バージョンとライセンス交付を受けたバージョンの差異について詳しくは、『[お客様に適した IBM SPSS Statistics バージョンをご提案します](#)』を参照してください。

ライセンス認証ウィザードの使用

1. ライセンス 認証ウィザードは、製品のインストール後に即時起動します。製品のインストール後にウィザードを実行する必要がある場合は、IBM SPSS Statistics 製品メニューの「ファイル」>「ライセンスの管理 (Manage License)」をクリックします。
2. 「同時ユーザー ライセンス」を選択します。プロンプトが出されたら、ライセンス・マネージャーのサーバー名または IP アドレスを入力します。これは、ネットワーク・ライセンス・マネージャーを実行しているサーバーの IP アドレスまたは名前です。複数のアドレスまたは名前がある場合は、ティルドで区切ります (例えば、server1~server2~server3)。この情報がわからない場合は、管理者に連絡してください。

注: ご使用の環境に応じて、TCP ポート 7 が開いていることを確認しなければならない場合があります。ライセンス 認証ウィザードでは、ポート 7 でライセンス・マネージャー・サーバーに一度接続して、それが存在することを確認する必要があります。

コンピューター・ライセンスのチェックアウト/チェックイン

ネットワーク・ライセンスは、通常、ネットワークに接続して IBM SPSS Statistics を実行することを必要とします。管理者がコンピューター・ライセンスを使用可能にしている場合は、ネットワークに接続していないときにコンピューター・ライセンスをチェックアウトして、ネットワーク・ライセンスを使用できます。例えば、ネットワーク接続がない電車で、IBM SPSS Statistics を実行するとします。ネットワークを切断して電車に乗る前に、一定時間を限度としてコンピューター・ライセンスをチェックアウトできました。この有効期限が切れる前に、ネットワークに再接続し、ライセンスをチェックインして戻す必要があります。これを行わない場合、IBM SPSS Statistics は機能しなくなります。

ネットワーク・ライセンスを使用可能にし、構成するのは管理者です。この機能を使用する必要があるが使用できない場合、管理者に問い合わせてください。

重要: ネットワークに再接続したために IBM SPSS Statistics を実行できる場合でも、必ずライセンスをチェックインして戻してください。これにより、他のユーザーがコンピューター・ライセンスを利用できるようになります。

ライセンスのチェックアウト

1. インストール・ディレクトリーにある *Commuter Utility* をダブルクリックします。
2. チェックアウトするライセンスを選択します。
3. 「期間」ボックスに、ライセンスをチェックアウトする日数を入力します。管理者が構成する限度があります。
4. 「チェックアウト」をクリックします。

コンピューター・ライセンスは、「期間」に指定した日数後、有効期限が切れます。手動でいつでもライセンスをチェックインして戻すこともできます。

次の形式のメッセージが表示される場合があります。

```
Error while checkout with error code: <code>
```

一般的なコードは次のとおりです。

コード	意味
77	すべての使用可能なライセンスがチェックアウトされています。
1402	別のユーザー用に予約されているライセンスをチェックアウトしようとしてしました。

ライセンスのチェックイン

1. インストール・ディレクトリーにある *Commuter Utility* をダブルクリックします。

2. チェックインするライセンスを選択します。自分がチェックアウトしたライセンスには、チェック・マークが付けられています。
3. 「**チェックイン**」をクリックします。

フィックスパックの適用

操作で問題が発生しないようにするため、ご使用の製品を常に最新のフィックスパック・レベルにしておいてください。フィックスパックの説明に従い、必要なインストール前のタスクとインストール後のタスクをすべて実行してください。

アンインストール

1. インストール・フォルダーをごみ箱にドラッグします。デフォルトでは、これは `/Applications/IBM SPSS Statistics 28` です。
2. Home フォルダーで、`Library/Preferences` を参照します。
3. `com.ibm.spss.plist` をごみ箱にドラッグします。このファイルは、IBM SPSS Statistics、IBM SPSS Statistics Student 版、および IBM SPSS Smartreader によって使用されていることに注意してください。これらのアプリケーションのうち、今もなおインストールされているものがある場合は、このファイルを削除しないでください。
4. Home フォルダーで、`Library/Application Support/IBM/SPSS/Statistics/28/Eclipse/` をごみ箱にドラッグします。
5. 必要に応じて、インストールしたカスタム・ダイアログを `<install directory>/Resources/Extensions/CustomDialogs` からごみ箱にドラッグして削除します。
6. 必要に応じて、インストールした拡張コマンドを `<install directory>/Resources/Extensions/extensions` からごみ箱にドラッグして削除します。
7. ごみ箱を空にします。

